

### 対応方針3 新たな手段の活用等による地域公共交通の更なる活性化

コロナ禍の利用者減少に伴う事業者の経営悪化や深刻な担い手不足が進む中で、本県の地域公共交通はサービス水準など利便性が低下してきています。

公共交通の担い手不足は一朝一夕に解決できる課題ではなく、効率的な運行による生産性の向上や新たな手段の活用による利便性の向上なども同時に検討していく必要があります。

現状の地域公共交通を維持することも厳しい状況にある中で、今後も踏まえた対策を実施するためには各地域の実情に合わせた計画的な事業展開が必要となってきます。

計画段階における地域公共交通の現状診断、課題の洗い出し、施策の検討、進捗の評価の各段階でモビリティデータを活用し効率よく進めていくことや実行段階における各種データの整備、オープンデータを進めていくことで、情報技術を最大限活用した取組につなげていくことが可能となります。

各課題の解決を図るためには、自動運転や AI デマンド交通、スマート技術を活用したシェアモビリティなど新たな技術や手法を有効に活用し、生産性、利便性を向上させながら、地域公共交通サービスを構築することも求められています。

なお、これらは、ただ取り込むことで現状の問題が全て解決するものではないため、導入にあたっては課題の原因をしっかりと分析した上で、必要な手段を選択することが重要となります。

また、目指すべき都市の将来像に向けて持続可能な移動サービスを提供するためには、現在のリソースを効率よく活用し、利便性、生産性の高い公共交通を目指す必要があります。同一路線のコミュニティバスにおける複数事業者による共同運行、路線が重なるバスにおける運賃の共通化、ダイヤの連携など、複数の路線バス事業者間や他の交通機関との共同運行等による交通事業者相互間の共創が求められてきています。

さらに、本県では、広域的な幹線軸を強化するために「あと数マイル・プロジェクト」が推進されています。プロジェクトの推進にあたっては、沿線自治体のまちづくりにあわせた地域公共交通の将来像の検討も必要となってきます。

#### 《具体的な施策》

- ・モビリティデータ利活用の推進
- ・新たな技術、サービスの有効活用
- ・地域公共交通の共同運行等に係る検討
- ・あと数マイル・プロジェクトの推進に伴う地域公共交通の調査研究

# 1 《具体的な施策》

## 2 ・モビリティデータの利活用の推進

### ◎施策の方向性

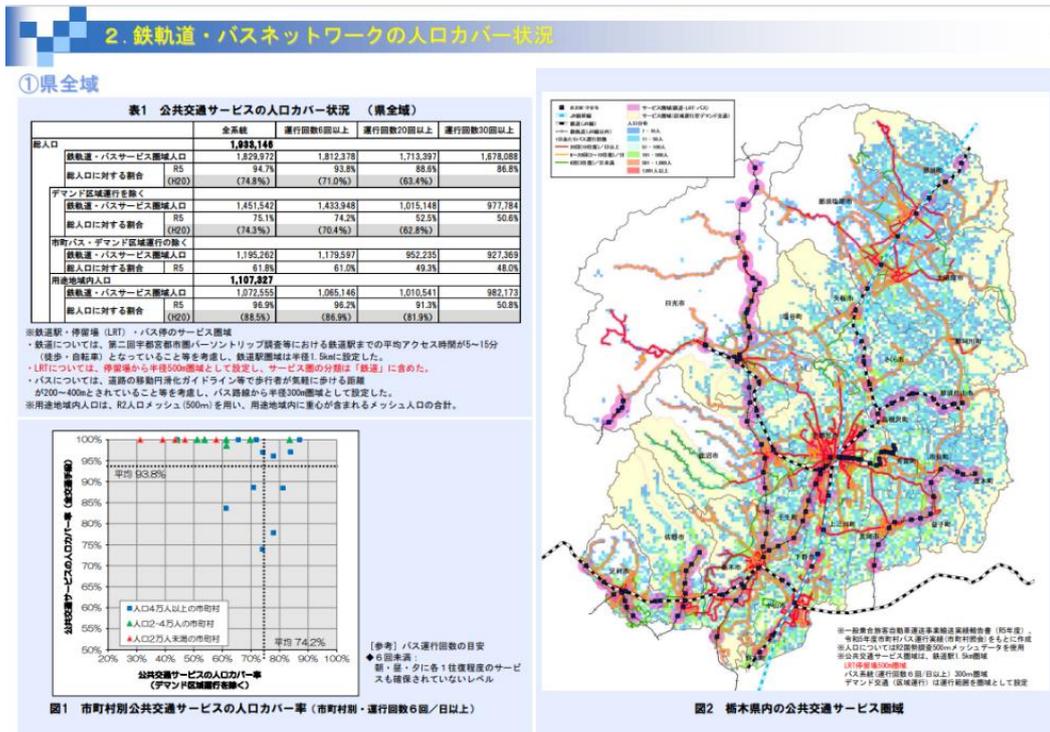
- 公共交通機関の運行ダイヤや利用実績等交通に関するデータを蓄積し、課題解決や利便性の向上に資する取組に活用します。(市町村・事業者)
- 路線バスやコミュニティ交通の効率的な運行や利用者利便の向上に資するため、GTFS データを整備します。(市町村、事業者)
- オープンデータポータルサイトを整備し、コミュニティ交通等の GTFS データの利活用を促進します。(県)
- 交通と他分野のサービスとの連携を行う MaaS 等の取組を促進します。(県、国)
- 広域行政としての観点で主体的にデータ整備に努めるとともに、モビリティデータを活用した先進的な事例の収集、横展開に努めます。(県)
- 市町村や交通事業者が実施するスマート技術を活用した DX の取組に対して、積極的な支援を実施します。(県、国)

### ◎具体的な事例

#### ■ とちぎの公共交通

栃木県では、市町村が生活交通を効果的・効率的に持続させるためのベンチマークとして、市町村別に公共交通のサービスレベルや収支状況を一元管理した「とちぎの公共交通」を毎年提供しています。

各地域の生活交通を考える上で、広域的なネットワーク等を考慮しながら、目指すべき公共交通のあり方を考える基礎資料として平成 20(2008)年度から本資料をとりまとめています。



出典) 栃木県ホームページ 「とちぎの公共交通 令和 6 (2024) 版)」

## ■ MaaS( Mobility As A Service )の活用による公共交通利便性の向上

MaaS は、鉄道やバス、タクシーといった個別の交通モードを統合し、あたかも1つのサービスのようシームレスにつなぐ新たな「移動」の概念です。

日本では、スマートフォンなどのアプリを用いて、出発地から目的地までの最適な移動手段を検索し、予約・決済を一括で行うサービスとして認知されてきています。

観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものです。



出典) 国土交通省 日本版 MaaS の推進ホームページ

群馬県では、群馬県内で利用できる公共交通機関やタクシー、デマンド交通等、様々な交通手段をシームレスに結びつけ、誰でも簡単に便利に利用できるスマートフォン向け WEB サービスである「GunMaaS (群馬県版 MaaS)」を展開し、参加する各自治体が地域の公共交通サービスに合わせた施策を実施しています。

The image shows a colorful page for GunMaaS. At the top left is the JR logo and 'GunMaaS INNOVATE YOUR TRIPS'. The main heading is 'スマホひとつで群馬を旅しよう!' (Let's travel Gunma with just one smartphone!). Below this is a smartphone displaying the app interface. The page is divided into several sections:
 

- GunMaaSのサービス** (GunMaaS Services):
  - バス** (Bus): 新緑のバスを多くご利用できるチケットをご用意しています。 (We have prepared tickets for you to use many of the new green buses.) Includes a table for '中心市街地乗り放題' (Unlimited center city riding) and 'サイバス' (Cybus).
  - デマンド交通** (Demand Transport): 新緑車の道のエリア内の希望するバス停からバス停へ、乗り換えせずに目的地まで移動できる便利な移動サービスです。 (A convenient mobility service that allows you to move from the bus stop you want in the New Green car road area to the bus stop you want to get to without transferring.) Includes a table for '5人乗りバス' (5-seater bus) and 'ふらっとバス' (Flutto bus).
  - タクシー** (Taxi): 県立上で乗降場所を選択し、乗込のタクシーを呼び出すことができます。 (You can select the pick-up and drop-off locations on the prefectural level and call a taxi to get on.)
  - シェアリングサービス** (Sharing Services):
    - EVカーシェアリング** (EV Car-sharing): 早稲はご自宅まで取り寄せている車を、ご自宅まで取り寄せている車を、ご自宅まで取り寄せている車を... (We have cars that we can deliver to your home early in the morning...)
    - シェアサイクリング** (Share Bicycling): 群馬県内では毎時毎駅でもっとも充実したシェアサービスです。 (We have the most comprehensive share service in Gunma Prefecture, available every hour and at every station.)
- リアルタイム経路検索** (Real-time route search): 最新のリアルタイム経路検索機能により、最新の経路をリアルタイムで検索することができます。 (Thanks to our latest real-time route search function, you can search for the latest routes in real-time.)
- タクシーやデマンド交通の予約** (Reservation of taxi and demand transport): 各乗客の予約状況に応じて、最新の予約状況を確認することができます。 (Depending on the reservation status of each passenger, you can check the latest reservation status.)
- サービス上で買えるおトクな電子チケット** (Beneficial e-tickets purchasable on the service): 各乗客の予約状況に応じて、最新の予約状況を確認することができます。 (Depending on the reservation status of each passenger, you can check the latest reservation status.)
- マイナンバーカード連携** (My Number Card linkage):
  - 「マイナンバーカード」による「交通系ICカード」の登録** (Registration of 'transportation IC card' with 'My Number Card'): 登録により、割引が適用。ご利用は交通系ICカードで。 (By registration, discounts are applied. Use the transportation IC card for use.)
  - マイナンバーカード 居住者特典** (Resident benefits of My Number Card): マイナンバーカードを登録することで、対象の交通系ICカードサービスが割引料金でご利用いただけます。 (By registering your My Number Card, you can use the target transportation IC card service at a discounted rate.)
  - マイナンバーカード 年齢特典** (Age benefits of My Number Card): マイナンバーカードを登録することで、対象の交通系ICカードサービスが割引料金でご利用いただけます。 (By registering your My Number Card, you can use the target transportation IC card service at a discounted rate.)

出典) 群馬県ホームページ GunMaaS パンフレット

■ GTFS（標準的なバス情報フォーマット）の整備促進による情報提供の向上（再掲）

GTFS（General Transit Feeds Specification）は経路検索サービスや地図サービスへの情報提供を目的としてアメリカで策定された世界標準の公共交通データフォーマットのことで

一定のルールで作られたファイルで構成され、「公共交通の情報を利用者に届ける」手段の一つとして普及しています。

日本ではインターネット等での経路検索におけるバス情報拡充を目的として、「標準的なバス情報フォーマット」が定められ、埼玉県をはじめとして多くの地域でオープンデータとして公開されています。データは、ダイヤ情報や運賃情報などの静的情報と、当日の運行状況や乗車人数など、動的情報があります。

県でもオープンデータを公開していますが、自治体によって公開しているデータは異なり、交通の情報も県内すべての市町村で公開されてはならず、完全なものにはなっていません。

データ整備が進めば、様々な情報提供が可能となり、より公共交通を利用しやすくなるほか、交通分析やMaaSの推進にも寄与することとなり、地域公共交通の利便性が一層高まります。

<例> 岐阜県中津川市におけるオープンデータを活用した地域公共交通政策

5. オープンデータの活用

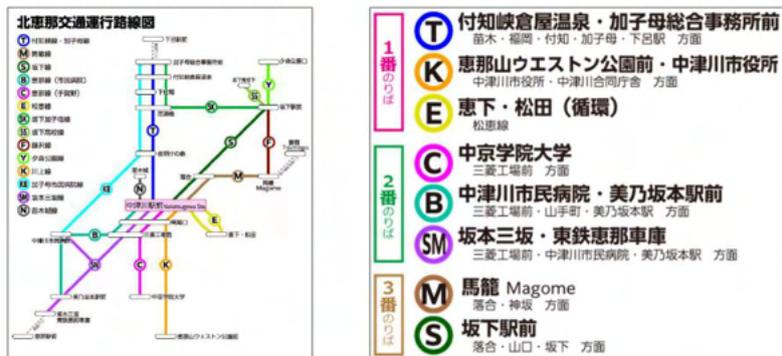
中津川市の取り組みについて（まとめ）



令和7年度第1回埼玉県交通政策研究会 オープンデータを活用した地域公共交通政策

6. オープンデータの整備・利活用に合わせた取組

系統記号・系統カラーの導入



令和7年度第1回埼玉県交通政策研究会 オープンデータを活用した地域公共交通政策

出典) 令和7年度第1回埼玉県交通政策研究会資料

## 1 ・新たな技術、サービスの有効活用

### ◎施策の方向性

- 地域の実情に応じて、課題解決に資する新たな技術やサービスの実施を検討します。(市町村、事業者)
- 取組を実施する市町村や交通事業者に対して導入費用等に対する支援を実施します。(県、国)
- 市町村や事業者を集めた研修会において、自動運転、AI オンデマンド交通といった新たなモビリティサービス等に関する先進事例や技術の動向を紹介するなど横展開に努めます。(県)
- 新たな技術やサービスを提供しているメーカーやシステム事業者とのマッチングを実施します。(県、国)
- 新たな取組の導入にあたって、近隣市町村間や事業者の調整が必要となった場合など、状況に応じた調整、支援を実施します。(県)

### <新たな技術・サービスの例>

- ・自動運転
- ・AI オンデマンド交通
- ・スマート技術を活用したシェアモビリティ

### ◎具体的な事例

#### ■ 深谷市の自動運転バス

深谷市では、市内公共交通における運転手不足や運転手の高齢化といった問題が深刻化しており、将来的な公共交通の維持確保を重要な課題と認識して、バスの自動運転実証実験に取り組んでいます。埼玉工業大学をはじめとした7事業者と「深谷自動運転実装コンソーシアム」を結成。

実証実験を進めていき、令和7年度より、コミュニティバスの一部ルートにおいて、レベル2の自動運転バスが運行しています。

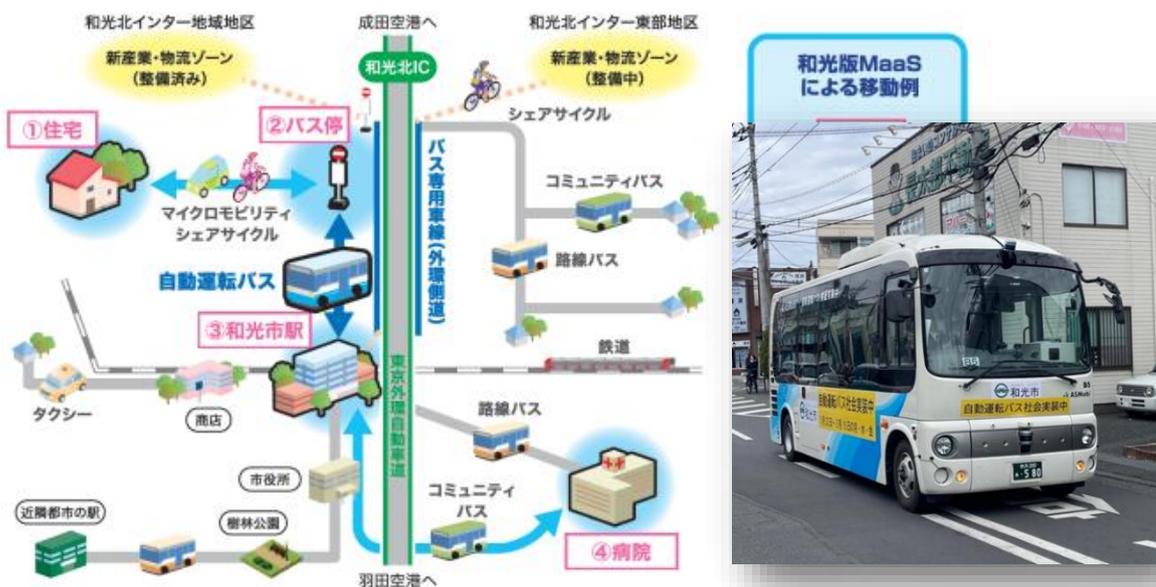


出典) 深谷市ホームページ コミュニティバス「くるりん」北部シャトル便+(プラス)周遊便 バス車両

## ■ 和光市の自動運転バス

和光市では、自動運転の取組を含む「和光版 MaaS」構想が令和 2 年度に内閣府から「未来技術社会実装事業」として選定され、自動運転の取組を開始しています。令和 5 年度からはレベル 2 での実証実験を開始し、既に有料での実装実験を実施しています。

### 「和光版MaaS」による課題解決イメージ



出典) 和光市ホームページ 「自動運転サービスの今までとこれから」 写真) 和光市提供

## ■ GO、Waymo、日本交通の協業による自動運転タクシー

GO、Waymo、日本交通は Waymo の自動運転技術「Waymo Driver」のテストを実施するため、戦略的パートナーシップを締結しました。日本における自動運転タクシーの導入を加速させ、人口減少や労働力不足の中での地域の移動手段改善といった社会的課題の解決を目指し、令和 7 年より東京都心で技術テストを開始しています。



出典) 日本交通株式会社ホームページ 2024. 12. 17 ニュースリリース

■ **スマートシティさいたままで取り組むシェア型マルチモビリティ（再掲）**

さいたま市では、「市民のウェルビーイングな暮らしを実現する<スマートシティさいたま>」の構築に向け、モビリティサービスによりだれもが移動しやすく、「人にも環境にもやさしい」ウォークアブルな都市空間・環境を構築をコンセプトに、さいたま市内全域で移動利便性の向上と脱炭素化を目指す取組を推進しています。

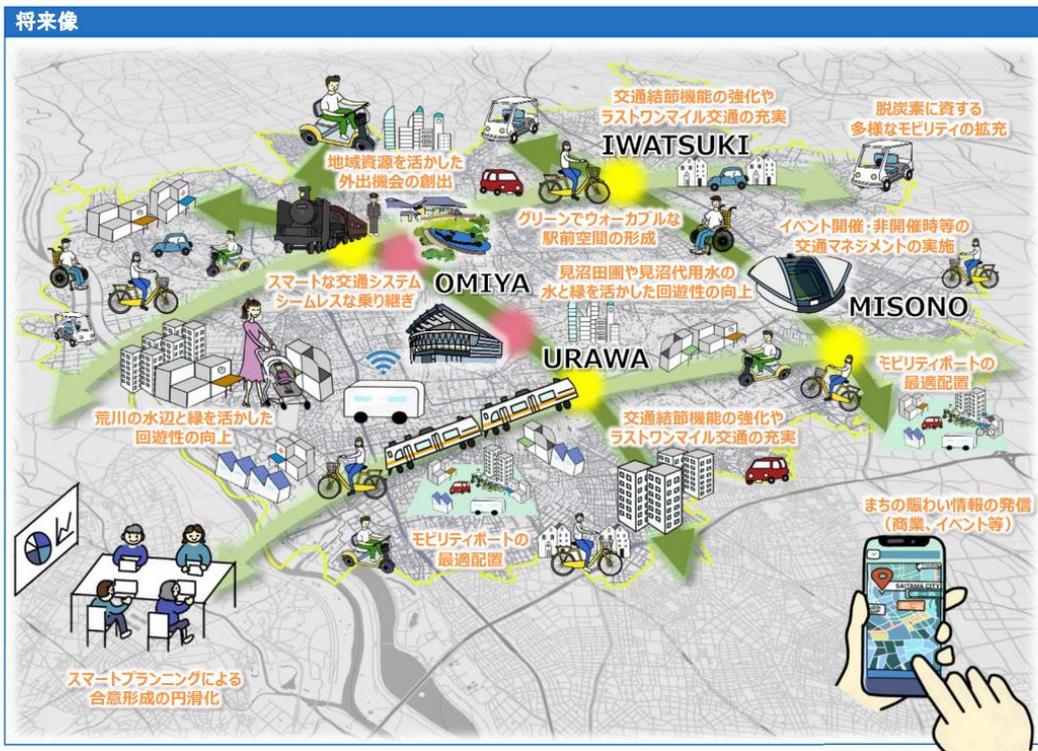
シェア型マルチモビリティを活用し、事業採算性の確保と公共交通の補完機能を両立したステーションの拡充・展開を行い、社会的ニーズに合わせたモビリティの導入による移動の選択肢の確保に向け、取り組んでいます。



出典) さいたま市ホームページ シェア型マルチモビリティの実証実験

「スマートシティさいたま」で目指す将来像

5



出典) さいたま市ホームページ スマートシティ実行計画

1 ・地域公共交通の共同運行等に係る検討

◎施策の方向性

- 同一路線のコミュニティバスにおける複数事業者による共同運行、路線が重なるバスにおける運賃の共通化、ダイヤの連携など、複数の路線バス事業者間や他の交通機関との共同運行等を検討します。(市町村、県、国、事業者)
- 地域の実情に合わせて、行政が主体となって検討を始め、交通事業者間の調整を担います。(市町村)
- 調整を円滑に進めるため、協議会等の場だけでなく、日ごろから各事業者と情報共有等を行い、連携強化に努めます。(市町村)
- 市域をまたぐ調整等が必要となった場合など、積極的に助言、調整を実施します。(県、国)
- 共同運行等に関する情報の収集や先進事例の横展開を実施します。(県)

◎具体的な事例

■ 前橋市内を運行する6社の乗合バス事業者による共同経営

前橋市では、独占禁止法特例法による認可を受け、各社が重複して運行する「JR前橋駅」～「県庁前」(本町ライン)を経由する6社が協調して等間隔運行を行うことにより利便性を向上させ、当該路線そのものの維持を図る共同経営を実施しています。

ダイヤの分かりやすさと待ち時間の短縮による利便性向上を図るため、対象となる6社11路線のダイヤを調整し、等間隔運行を実施しています。

**前橋市内乗合バス事業 共同経営計画** (関越交通(株)、群馬バス、群馬中央バス(株)、上信電鉄(株)、永井運輸(株)、日本中央バス(株)) 国土交通省

○ 独占禁止法特例法による認可を受け、各社が重複して運行する「JR前橋駅」～「県庁前」(本町ライン)を経由する6社11路線について、各社が協調して等間隔運行を行うことにより利便性を向上させ、当該路線そのものの維持を図る共同経営を実現。

**取組の内容 等間隔運行**  
 ダイヤの分かりやすさと待ち時間の短縮による利便性向上を図るため、対象となる6社11路線のダイヤを調整し、等間隔運行を実施する。

○ JR両毛線の運行ダイヤにあわせ、上下ともに**15分間隔のパターンダイヤ**とし、パターン化した間の運行もできる限り5分単位とする。  
 ・区間：前橋駅～県庁前(本町ライン)  
 ・時間帯：平日・土日祝ともに10時～16時の間

これと併せて、6社間の停留所の設定を共通化するため、以下の取組を実施。  
 ・群馬バスイオンモール線(前橋駅方面)について「日銀前」停留所を新設する。  
 ・群馬バスイオンモール線等(両方面)について、利用の少ない「ユアホテル前」停留所を廃止する。

**取組の主体** 関越交通(株)、(株)群馬バス、群馬中央バス(株)、上信電鉄(株)、永井運輸(株)、日本中央バス(株)

**取組の目標**  
 (1) 収益性の向上にかかる目標  
 5年間全体で約18百万円分の収支改善見込み  
 (感染症による利用減が回復していく前提の場合)  
 (2) 基盤的サービスの維持に係る目標  
 最大運行間隔：概ね5～20分の改善

**取組の期間**  
 令和3年10月1日から令和8年3月31日まで

出典) 国土交通省ホームページ 認可を受けた共同経営計画

## ■ 八戸駅線の等間隔・共同運行化

八戸市では、「八戸の玄関口」たる八戸駅と「八戸の顔」たる中心街を結ぶ八戸駅線において、時間帯によって運行本数に大きなばらつきがあるなど、便数の多さが利便性につながっていませんでしたが、交通事業者間（市営バス・南部バス）の運行ダイヤの一体的設定・調整を行いました。その結果、ダイヤを平準化して利便性が向上しつつ、便数を減らすことによる生産性の向上につながりました。



## 八戸駅線の等間隔・共同運行化

- 「八戸の玄関口」たる八戸駅と「八戸の顔」たる中心街を結ぶ八戸駅線は、時間帯によって運行本数に大きなばらつきがあるなど、便数の多さが利便性につながっていませんでした。
- 交通事業者間（市営バス・南部バス）の運行ダイヤの一体的設定・調整



### Before (H19)

- 各事業者がバラバラに系統・ダイヤを編成
- 平日228便の運行本数

### After (H20)

- 2事業者2経路のダイヤを平準化（10分間隔のヘッドダイヤに）
- 平日182便（▲46便）に

→ 本事業をパイロット事業とし、以降、市内の他「幹線軸」へ適用を拡大

出典) 東北運輸局東北管内地域公共交通初任者を対象としたワークショップ  
「八戸圏域における公共交通の取組について」

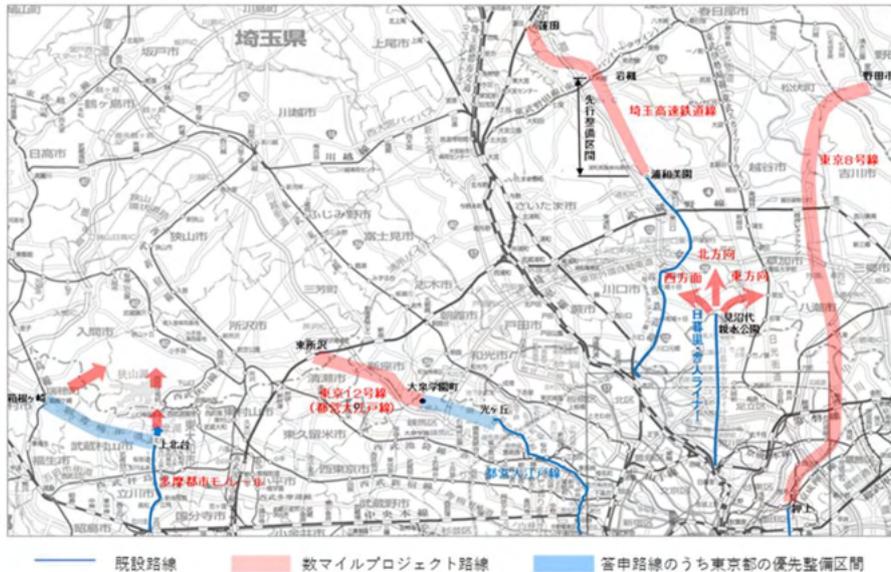
1 ・あと数マイル・プロジェクトの推進に伴う地域公共交通の調査研究

◎施策の方向性

- 「あと数マイル・プロジェクト」の推進に向け、沿線における将来のまちづくりやまちづくりと連携した地域公共交通ネットワークを調査研究します。(市町村)
- 沿線自治体を集め、全国の先行事例を共有する研修会等を実施します。(県)

<具体的な検討路線>

- ・東京 8 号線の延伸（押上～野田市）
- ・東京 12 号線の延伸（大泉学園町～東所沢）
- ・多摩都市モノレール
- ・埼玉高速鉄道の延伸（浦和美園～蓮田）
- ・日暮里・舎人ライナー

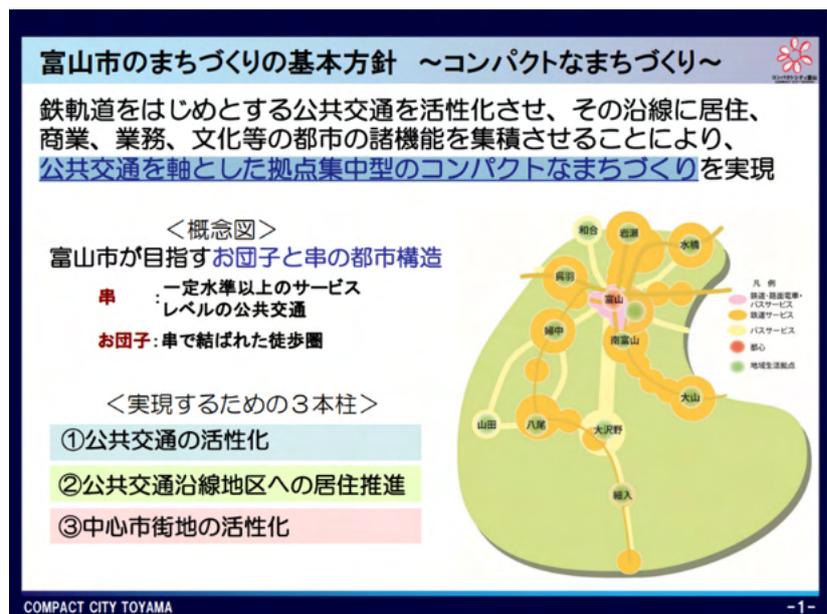


出典)「あと数マイル・プロジェクト」推進検討会議 第1回検討会議資料より

◎具体的な事例

■ 富山市における公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり

富山市では、LRTをはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの実現を目指しています。



出典) 総務省 第32次地方制度調査会第5回専門小委員会 資料

## 対応方針4 公共交通分野における担い手の確保・育成

・地域公共交通の目指すべき姿に向けて、施策を講じていくためには、第一に運転手など公共交通分野における担い手を確保していくことが重要です。

しかし、近年、自動車運転者の労働時間を規制する改善基準告示の改正（2024年問題）等を背景に、公共交通を担う運転手不足の問題が深刻化しています。

運転手不足により、既存のサービス水準を維持することができず、需要動向に関わらずバス路線が減便、廃止となるケースが発生するなど、地域公共交通の維持確保において担い手の確保は喫緊の課題となっています。

そのような状況において、公共交通を提供する事業者の中には、経営環境の悪化等により、担い手確保に向けた方策を講じることが難しくなっている事業者も出てきています。

運転手をはじめとする公共交通分野の担い手を確保するためには、事業者の努力だけでは解決することは困難となっており、国、県、市町村による積極的な支援や事業者と一体となった取組が求められています。

運転手不足については、公共交通の分野だけでなく、物流分野においても深刻な問題となっています。トラック、バス、タクシー運転手の平均年齢、女性比率は近い数字となっており、中高年の男性に偏在する就業構造となっており、既存ターゲットの取り合いの状況となっています。

公共交通分野における運転手確保に向けては、二種免許（大型・中型）の取得支援などによる裾野の拡大、多様な人材・働き方に応じた職場環境の整備などを実施し、女性や若者など新たな担い手の発掘が必要となっています。

路線バスの運転手の多くが仕事に対する誇りを感じており、公共交通の運転者という職業に対しては社会貢献度の高い職業であるとの認識がある一方、公共交通の仕事について深く知る機会は限定的で、バスにおける事故が過熱的に報じられることなどが要因ともなり、ネガティブなイメージが持たれています。

担い手を確保していくためには、公共交通の仕事に関する内容ややりがい、魅力について、ホームページやSNSなど各種媒体でのPRを行い、公共交通業界に関するイメージアップを図っていくことが重要です。

また、地域公共交通に関する課題の解決に取り組んでいくためには、交通に関わる行政職員のスキルアップ等人材育成も必要となります。地域の交通政策を推進する市町村職員には多くの知見・ノウハウ・スキルが必要とされますが、職員の異動周期が短期であることや、交通関係部署の人員が少ないことから、当該スキルを職員が全て備えることは難しいのが実態となっています。

地域の目指すべき地域公共交通の構築に向け、国や県による市町村職員など関係職員のスキルアップに対する支援が期待されています。

### 《具体的な施策》

- ・事業者等による求人活動に対する支援
- ・女性、若者など新たな担い手の発掘・定着に向けた支援
- ・公共交通業界に対するイメージアップ
- ・交通政策に関わる市町村職員の人材育成

## 1 《具体的な施策》

### 2 ・事業者等による求人活動に対する支援

#### ◎施策の方向性

- 担い手の確保に向け、自社における就職説明会を実施するとともに、協会や人材採用支援企業が主催する合同就職説明会に参加します。(事業者)
- 事業者単独の求人活動に対する支援を実施します。(県、市町村、国)
- 協会や人材採用支援企業が主催する合同就職説明会に関する広報支援等を実施します。(県、市町村、国)
- 行政として実施し得る手段を最大限駆使して、担い手確保に向けた取組を支援します。(県、市町村、国)

#### ◎具体的な事例

##### ■ 埼玉県バス協会が主催する埼玉県バス会社合同就職説明会

埼玉県バス協会では、会員各社の採用活動を支援するため、バス事業者合同就職説明会を開催しています。当事業に関しては、国、県において後援し、広報面での支援や財政面での支援も実施しています。

多くの担い手を確保するためには参加者増に向けた様々な媒体、手段での広報が重要であり、県民に近い各市町村における事業協力、周知協力も期待されています。

来場者満足度 **80%超**

経験ゼロでもバス運転士になれる！  
普通免許で応募可能なバス会社が集結！

# 埼玉県バス会社 合同就職説明会

主催 一般社団法人埼玉県バス協会  
後援 関東運輸局埼玉運輸支局・埼玉労働局・埼玉県  
企画・運営 リッツMC株式会社(どらなび運営会社)

未経験 歓迎  
履歴書 不要  
服装自由  
入退場 自由  
入場無料

2025. **8.2** 土 開催  
開場時間 11:30 ~ 16:30  
(受付時間 11:15 ~ 16:00)  
会場 JR 浦和駅西口直結  
**コルソホール**  
浦和コルソ7階

バス会社 **21**社 参加！

バス運転士になりたい方、必見！

バス会社の人事担当者と直接話することができるブースコーナーや、バス業界への就職に役立つステージコンテンツあり！応募先を比較・検討したり、疑問点や不安を解消したりできます。埼玉県にお住まいの方はもちろん、U・Iターンを検討されている方も是非本イベントへお越しください！

詳細はQRコードをチェック！

イベントへの参加には事前予約が便利！当日の入場がスムーズになる他、ご入力頂いた内容をもとに作成した「ブース訪問シート」をお渡し致します！イベント参加希望の方は、右のQRコードを今すぐチェック！  
21社のバス会社があなたのバス運転士としての第一歩を全力応援します！

かんたん1分/事前予約もここから

バスドライバー **どらなび**  
お問い合わせ先  
リッツMC株式会社 イベント運営事務局  
TEL : 03-5449-7216 Mail : contact@ritzmc.co.jp  
どらなび 検索

出典) 埼玉県ホームページ 埼玉県バス会社合同就職説明会チラシ

## ■ 越谷市、松伏町が地域のバス、タクシー事業者と実施する公共交通担い手確保フェア

越谷市、松伏町においては地域のバス、タクシー事業者とともに、担い手確保に向けたイベントを実施しています。バス、タクシーの魅力を知っていただき、地域を運行するバス、タクシーの担い手を増やすことを目的として、毎年開催されています。



Tweet 

### 公共交通担い手確保フェアを開催します

全国的にバス・タクシーの運転士が不足している中、市民生活や経済活動を支える運転手を確保することは大変重要となっています。

このため、越谷市・松伏町・埼玉県乗用自動車協会東部支部中央ハイクワ協議会・越谷市路線バス活性化促進協議会は、バス・タクシー運転士の魅力等を知っていただき、担い手を増やせるよう、下記のとおり「公共交通担い手確保フェア」を開催いたします。

#### 1開催日時・場所

日時：令和7年10月21日（火曜日）午後18時30分から

場所：越谷市役所 エントランス棟 3階 会議室3-1

出典) 越谷市ホームページ

# 1 ・女性、若者など新たな担い手の発掘・定着に向けた支援

## ◎施策の方向性

- 女性や若者など公共交通分野における新たな担い手確保を促進します。(県、市町村、国、事業者)
- 新たな担い手の確保に向け、ターゲットを絞った確保施策を検討します。(事業者)
- 二種免許(大型・中型)の取得支援などによる裾野の拡大、多様な人材・働き方に応じた職場環境の整備などを実施する事業者に対する支援を実施します。(県、市町村、国)
- 新たな担い手として多様な人材の確保を進めていくため、利用者である県民に対して多様な人材に対する理解の増進、受容性を高めていきます。(県、市町村、国)

## ◎具体的な事例

### ■ 埼玉県による女性運転手確保に向けた職場環境整備に対する財政支援

埼玉県では、地域公共交通における女性運転手等の雇用促進を図るため、運転手にとって魅力ある職場環境整備に向けた取組を実施する公共交通事業者に対し、財政支援を実施しています。



#### ■補助対象経費

補助対象設備等

運転手にとって魅力ある職場環境を整備するための取組のうち、以下に掲げる設備を新設または改修する事業

- ・女性専用トイレ
- ・女性専用更衣室
- ・女性専用休憩室
- ・上記のほか知事が認めるもの(シャワールーム、託児スペース等)

- ※ 補助対象経費は、事業に要する経費から国や県、市町村もしくはこれに準ずる公的機関の補助金等を控除した額となります。
- ※ 上記設備に関し、土地の取得に要する経費は対象外となります。
- ※ 消費税及び地方消費税は補助対象外となります。

#### ■補助件数・補助率・補助限度額

補助件数(予定)	5社
補助率	補助対象経費の1/2
補助限度額	1社当たり200万円

※ 予算の範囲内で5社以上を支援する場合があります。

出典) 公共交通運転手不足対策促進事業補助金 パンフレット

## ■ 女性に特化した営業所見学ツアー

女性採用を積極的に進めている事業者においては女性に特化した営業所見学も選択肢として有効です。バス運転手専門求人サイト「どらなび」が企画する女性限定の営業所ツアーは、男性の職業というイメージが強いバス業界において、女性採用に力を入れているバス事業者の女性専用設備や制度を知ること、職業選択の一つとして考えていただく、さらには転職のきっかけにして頂くことを目的に開催されています。



### 「風ぐるま」を運行する日立自動車交通の営業所を見学

今回は、千代田区地域福祉バス「風ぐるま」を運行する、日立自動車交通の綾瀬営業所を見学しました。風ぐるまは高齢のお客様が多く、女性ならではの柔らかい対応が求められること、乗車シフトに余裕があり体力的にも負担が少ないことから、女性にうってつけのバスです。そんな風ぐるまの、働きやすさ・女性専用整備された営業所設備等を知ることができました。



ピンクのかわいいミニバス。オートマ車なので運転もしやすい。



「風ぐるま」では多くの女性運転手が活躍中！

出典) バスドライバーnavi どらなび ホームページ

## 1 ・公共交通業界に対するイメージアップ

### ◎施策の考え方

- 仕事に関する内容ややりがい、魅力について、ホームページや SNS など、各種の媒体で PR を実施します。(事業者)
- 一事業者における取組では効果が限定的になることが考えられるため、地域の事業者が連携し、協会等が主導したイメージアップの取組の実施を検討します。(事業者、県)
- 事業者や協会等が実施する取組について、ホームページや広報誌での紹介を行うことで効果促進に努めます。(県、市町村、国)
- 地域や学校等におけるイベントにあわせて、事業者と協力した車両展示や乗り方教室等を実施し、バス、タクシーに触れる機会を積極的に生み出します。(県、市町村、国)

### ◎具体的な事例

#### ■ 大阪バス協会によるバス運転手の仕事 PR 動画

大阪バス協会では、「バス乗務員」になるまでの面接段階から実務段階に至るまでのステップや実際の運転手の1日の流れを含めた実務内容を実際の先輩職員が直接伝える動画を作成しています。

未経験の方の不安を取り除き、働きたいと思える動画により、バス運転手という仕事のイメージアップに努めています。



出典) 一般社団法人大阪バス協会 YouTube 動画「バス乗務員を目指して」

## 1 ・交通政策に関わる市町村職員の人材育成

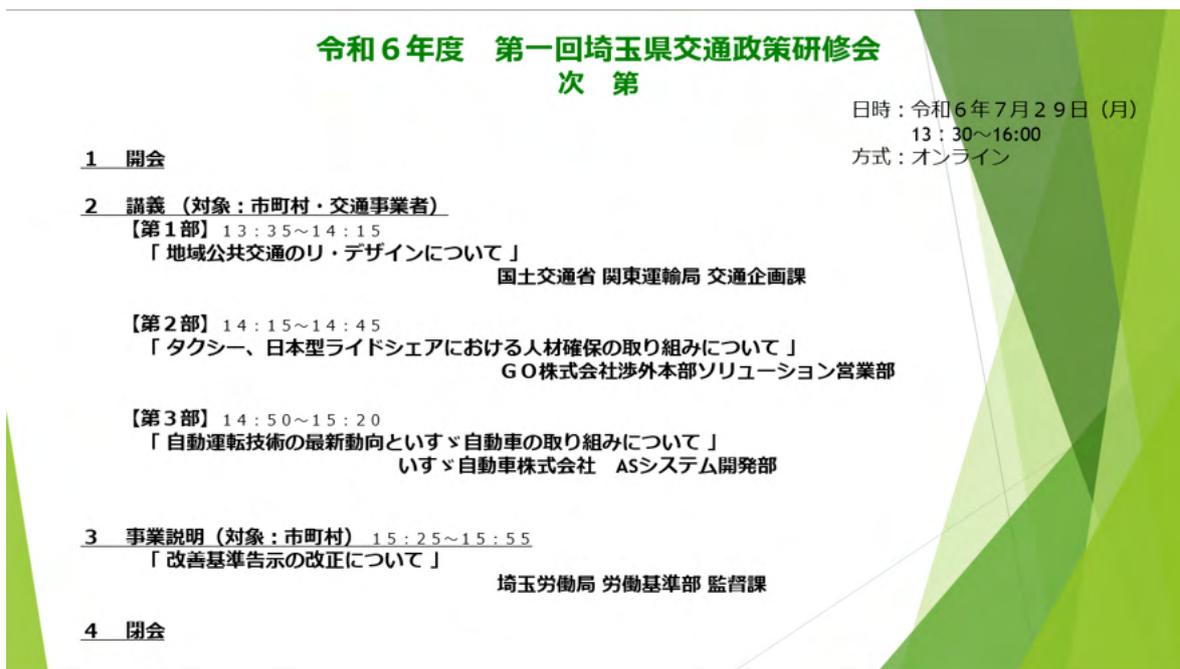
### ◎施策の考え方

- 市町村職員に対して、交通政策に関する知見、ノウハウの横展開等を図るため、市町村のニーズに沿った研修会を実施します。(県、国)
- 交通空白等、個別の課題を取り上げた勉強会を実施するとともに、伴走支援を行います。(県)
- 市町村職員の交通政策のスキルアップに向け、レベルに応じたマニュアル等を作成します。(国)
- 県内各市町村の施策状況を把握できるよう調査を実施するとともに、事例の共有を行います。(県)
- 協議会に参加し、市町村施策に関する必要な助言等を実施します。(県、国)

### ◎具体的な事例

#### ■ 埼玉県が実施する交通政策研修会

県では、市町村職員及び交通事業者を対象として、毎年、交通政策に関する研修会を開催しています。研修のテーマは幅広く、交通政策全般に係るものから自動運転や MaaS 等の最新技術に関するもの、担い手確保をテーマとしたものなど、喫緊の課題や参加者のニーズに沿った研修を実施しています。



**令和6年度 第一回埼玉県交通政策研修会  
次 第**

日時：令和6年7月29日(月)  
13:30~16:00  
方式：オンライン

**1 開会**

**2 講義 (対象：市町村・交通事業者)**

【第1部】 13:35~14:15  
「地域公共交通のR・デザインについて」  
国土交通省 関東運輸局 交通企画課

【第2部】 14:15~14:45  
「タクシー、日本型ライドシェアにおける人材確保の取り組みについて」  
G O株式会社 渉外本部ソリューション営業部

【第3部】 14:50~15:20  
「自動運転技術の最新動向とイすゞ自動車の取り組みについて」  
いすゞ自動車株式会社 ASシステム開発部

**3 事業説明 (対象：市町村) 15:25~15:55**  
「改善基準告示の改正について」  
埼玉労働局 労働基準部 監督課

**4 閉会**